

次に歳出でございますが、総務費の総務管理費で四億八千九百十九万二千円を計上いたしました。主なものを申し上げますと職員十八名分の人件費一億三千三百三十二万一千円、委託料では下水道局に委託となっております使用料徴収事務委託料四千十三万五千円と管渠調査委託料六百五十九万円等でございます。工事請負費では二千三百七十九万五千円、これは維持管理補修工事費で舗装打ちかき等による人工及び路面等の補修また管渠補修工事費でございます。負担金、補助及び交付金では流域下水道維持管理負担金二億七千五百五十九万八千円が主なもので、これは処理費で約七百二十五万七千五米を見込んでおります。貸付金では一千百万円、これは水洗便所改造資金融資預託金でございます。また公共下水道の完成に伴いまして記念式典に要する経費といたしまして二百五十九万一千円を計上いたしました。次の事業費の下水道整備費で四億七千七百十九万九千円を計上いたしました。主なものを申し上げますと職員一名分の人件費四百九十九万六千円、委託料で管渠布設設計委託料一千七百二十万、認可変更業務委託料一千二百万、下の川改修事業に伴う設計委託料二千七百八十六万等でございます。工事請負費では三億四千七百二十万円でございますが、これは汚水管及び雨水管の埋設工

事を延長約一千八百メートルの施行と汚水弁設置工事費等でございます。負担金、補助及び交付金では西住宅地区周辺排水路新設工事の本年度をもって完成と相なるわけでございますが、この負担金一千四百五十九万五千円と多摩川上流処理場の施設増設に伴う建設負担金二千八百三十五万八千円でございます。補償、補助及び賠償金で二千二百七十九万は管渠埋設に伴う地下埋設物等移設補償料でございます。なお、下の川改修事業に伴い新たに下の川改修事業費の執行科目の設置としてでございます。次に公債費で八億一千九百九十六万は公共下水道事業債、流域下水道事業債の借入金、元金償還金一億四千五百三十九万九千円、利息償還金六億六千四百三十七万一千円、一時借入金の利息二百二十二万円でございます。予備費でございますが、九百八十六万八千円によりまして歳出合計が十七億八千八百二十九万九千円と相なるものでございます。

次に三ページをお開きいただきます。第二表 地方債でございますが、公共下水道事業債として、限度額二億五千五百九十九万、利率九%以内、流域下水道事業債として一千八百七十九万、利率九%以内と定めようとするものでございます。以上でございますが、慎重御審議を賜りまして原案どおり御決定くださるようお願いいたします。

いし申し上げまして、説明いたします。

○議長(森田治男君)

以上で提案理由の説明は終わりました。

これより本案に対する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君)

以上で質疑を終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第二十号は、建設委員会に付託したいと思ひますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君)

御異議なしと認めます。

よつて議案第二十号は、建設委員会に付託することに決定いたしました。

○議長(森田治男君)

日程第二十四 議案第二十一号 昭和六十一年度福生市受託水道事業会計予算を議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

(建設部長 森田 進君登壇)

○建設部長(森田 進君)

御指名をいただきましたので議案第二十一号 昭和六十一年度福生市受託水道事業会計予算について御説明を申し上げます。

本年度予算につきましては六十年度との比較におう約一九%の増加となっております。この主なもの、導水管布設がえ工事の伸びと震災対策としての石棉管取りかえ工事が当初予算に計上されたことによるものであります。

それでは内容について御説明を申し上げます。一ページをお開きいただきます。一

総則でございますが、第一条で歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ六億一千六百十六万円と定めようとするものでございます。

次に二ページの第一表 歳入歳出予算であります。歳入は受託水道事業収入で、都受託事業収入の六億一千六百十六万円でございます。

歳出につきましては受託水道事業費のうち水道管理費として五億六百四十九万円を計上いたしました。この内容としては取水及び浄水に要する経費が一億六千八百円を計上いたしました。主なものは、水源ポンプ運転のための動力費三千

八百五十万円、導水管の布設がえ工事三千九百万円、さらに第五水源ポンプ補修工事三百五十万円等でござります。次に配水及び配水施設の管理に要する経費といまして二億五千六百九十九万五千円を計上いたしました。この主りものは十名分の人件費、配水ポンプの動力費二千五十万円、漏水調査委託料六百万円、配水管の道路関連工事で五千八百八十五万円、布設がえ工事で八千百万円等でござります。次に給水装置の管理に要する経費として四千四百六十九万六千円を計上いたしました。この主りものは量水器の取りかえと修理委託料で七百八十七万六千円、給水管漏水修繕工事一千二十四万円であります。次に検針及び水道使用料金徴収に要する経費で九千七百五十九万九千円を計上いたしました。この主りものは職員十二名分の人件費、水道職員全員の退職手当組合負担金、通信運搬費と手数料で六百二十九万一千円、さらに検針の委託料九百三十四万五千円等でござります。

建設改良費として一億九百六十七万円を計上いたしました。このうち水道施設の改良に要する経費といまして三千三百五十九万円を計上いたしました。主りものは配水管の増径布設がえ工事二千十六万円、量水器八百個と軽自動車二台の

購入費九百二十万円等であります。次に水道施設の埋設に要する経費で七千六百十七万円を計上いたしました。この主りものは配水管新設工事費六千八百十八万円等でござります。

以上、歳出合計六億一千六百十六万円を計上させていただきました。御決意くださいますようお願いを申し上げます。説明といたします。

○議長(森田治男君) 以上で提案理由の説明は終わりました。

これより本会に対する質疑を行います。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 以上で質疑を終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第二十一号は、建設委員会に付託いたしましたと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(森田治男君) 御異議なしと認めます。よって議案第二十一号は、建設

委員会に付託することに決定いたしました。

○議長(森田治男君)

以上をもって今日の日程は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

委員会審査のため明八日から二十三日までの十六日間、休会とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」とする者あり)

○議長(森田治男君)

御異議なしと認めます。

よって明八日から二十三日までの

十六日間、休会とすることに決定いたしました。

なお、今回の本会議は三月二十四日午前十時から開きます。

本日は、これをもって散会いたします。どうも御苦労まででした。

午後五時十四分 散会

(写)

福総庶発第三千三百七十号

昭和六十一年三月六日

福生市長 田 村 匡 雄 印

福生市議会議長

森 田 治 男 殿

追加議案の送付について

昭和六十一年第一回福生市議会定例会に提案するため、次の議案を追加して送付します。

一 議案第二十二号 福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

二 議案第二十三号 福生市議会の議員の昭和六十一年三月期期末手当の支給割合を定める条例

三 議案第二十四号 福生市の一般職の職員の昭和六十一年三月期期末手当の支給割合を定める条例

四 議案第二十五号 昭和六十年度福生市一般会計補正予算(第八号)

五 議案第二十六号 昭和六十年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第四号)

昭和六十一年度福生市一般会計予算審査特別委員会委員長及び同副委員長の
互選結果報告

昭和六十一年度福生市一般会計予算審査特別委員会の委員長及び同副委員長を互選の結果、次のとおり決定したので報告します。

一、昭和六十一年度福生市一般会計予算審査特別委員会

委員長

同副委員長

昭和六十一年 三月 七日

高水惣八
石川保

昭和六十一年度福生市一般会計予算審査特別委員会

委員

福生市議会議長

木村 治男 殿

木村 徳藏

福生市議会議員

森田 公良 選

木村 哲 選

委員

昭和六十一年三月二十四日 福生市議会議員定例会 議事録

昭和六十一年三月二十四日

同席委員

委員

一、昭和六十一年三月二十四日 福生市議会議員定例会 議事録

果、次のとおりである。

昭和六十一年三月二十四日 福生市議会議員定例会 議事録

昭和六十一年三月二十四日

昭和六十一年三月二十四日 福生市議会議員定例会 議事録

第一回 福生市議会 定例

会会議録(第四号)

昭和六十一年三月二十四日 福生市議会議員定例会 議事録

十七番	東田 正治 君	十八番	堀川 實 君
十五番	加藤 謹之助 君	十六番	高木 惣八 君
十三番	小野 沢 久 君	十四番	仲村 清信 君
十一番	原 敏子 君	十二番	遠藤 洋一 君
九番	上野 重勝 君	十番	木村 徳藏 君
七番	井上 寅吉 君	八番	石川 保 君
五番	赤星 行人 君	六番	齋藤 嬰 君
三番	村野 和一郎 君	四番	石川 泰一 君
一番	林田 武 君	二番	在原 博 君

十九番 山宮沢 良一 君
 二十番 指田 保雄 君
 二十一番 木林田 治男 君
 二十二番 村尾 栄次 君
 二十四番 関 米吉 君
 二十三番

一 欠席議員は次のとおりである。

三十三番 田村 市郎 君

一 欠員は次のとおりである。

つ。し

第一回 野市市議会 文 附 会会組織 (第四号)

一 議事事務局職員は次のとおりである。

議事事務局 井上 久男 君 係長 島田 幸治 君 記事務 川久保 友子 君 補佐員

一 出席説明員は次のとおりである。

市長 田村 匡雄 君 役 古谷 徳男 君
 収入 役 高水 求 君 教育 長 森田 猛 君
 企画財政部長 内田 和雄 君 総務部長 浅見 裕康 君
 市民部長 古谷 正夫 君 福祉部長 生子 国利 君
 建設部長 木林田 進 君 教育次長 須崎 進 君
 監査委員 小野 光朗 君 選挙管理委員 篠崎 寛 君
 事務局 長

昭和六十一年第一回福生市議会定例会議事日程（第三日目）

開議日時 三月二十四日（月）午前十時

日程第一 議案第四号

福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第二 議案第二十二号

福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第三 議案第五号

福生市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第四 議案第六号

福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第五 議案第七号

福生市の緑を守り育てる条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第六 議案第八号

福生市国民健康保険条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第七 議案第九号

福生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第八 議案第十号

福生市都市公園条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第九 議案第十一号

福生市消防団に関する条例の一部を改正する条例（審査報告）

日程第十 議案第十二号

昭和六十年度福生市一般会計補正予算（第七号）（審査報告）

日程第十一 議案第二十五号

昭和六十年度福生市一般会計補正予算（第八号）（審査報告）

日程第十二 議案第十三号

昭和六十年度福生市国民健康保険特別会計補正予算（第三号）（審査報告）

日程第十三 議案第二十六号

昭和六十年度福生市国民健康保険特別会計補正予算（第四号）（審査報告）

日程第十四

議案第十四号

昭和六十年年度福生市下水道事業会計補正予算(第四号)
(審査報告)

日程第十五

議案第二十七号

昭和六十年年度福生市下水道事業会計補正予算(第五号)
(審査報告)

日程第十六

議案第十五号

昭和六十年年度福生市受託水道事業会計補正予算(第三号)
(審査報告)

日程第十七

議案第十六号

昭和六十一年度福生市一般会計予算
(審査報告)

日程第十八

議案第十七号

昭和六十一年度福生市国民健康保険特別会計予算
(審査報告)

日程第十九

議案第十八号

昭和六十一年度福生市老人保健医療特別会計予算
(審査報告)

日程第二十

議案第十九号

昭和六十一年度福生市福生都市計画事業福生土地区画
整理事業会計予算
(審査報告)

日程第二十一

議案第二十号

昭和六十一年度福生市下水道事業会計予算
(審査報告)

日程第二十二

議案第二十一号

昭和六十一年度福生市受託水道事業会計予算
(審査報告)

日程第二十三

請願第六十一号三

「非核・平和福生市宣言」制定に関する請願書
(審査報告)

日程第二十四

請願第六十一号四

「福生市に非核都市宣言を求める」請願書
(審査報告)

日程第二十五

陳情第六十一号二

無認可保育室の助成に関する陳情書
(審査報告)

日程第二十六

陳情第六十一号三

国立病院・療養所の充実に関する陳情書
(審査報告)

日程第二十七

陳情第六十一号四

大型間接税の導入とりやめを求める陳情書
(審査報告)

日程第二十八

閉会中の継続審査申し出について

日程第二十九

特定事件の継続調査について

目録第二十五 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第四号）

目録第二十八 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第五号）

目録第三十 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第六号）

目録第三十二 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第七号）

目録第三十四 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第八号）

目録第三十六 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第九号）

目録第三十八 昭和三十九年度福生市下水道事業会計補正予算（第十号）

午前十時 開議

○議長（森田治男君） ただいまから昭和六十二年第一回福生市議会定例会第三目
の会議を開きます。

○議長（森田治男君） この際、報告事項がありますので、事務局長として、諸般の報
告をいたします。

（井上議会議務局長報告）
一、議案の訂正について（別添参照）

二、昭和六十二年一月分例月出納検査の結果について（別添参照）

○議長（森田治男君） 以上で報告は終わりました。

○議長（森田治男君） 今日の議事運営につきましては、議会議務委員会において検討
されておりますので、委員長から報告を願います。

（議会議務委員長 指田保雄君登壇）

○議会議務委員長（指田保雄君） 御指名をいただきましたので、去る二十日に開催